

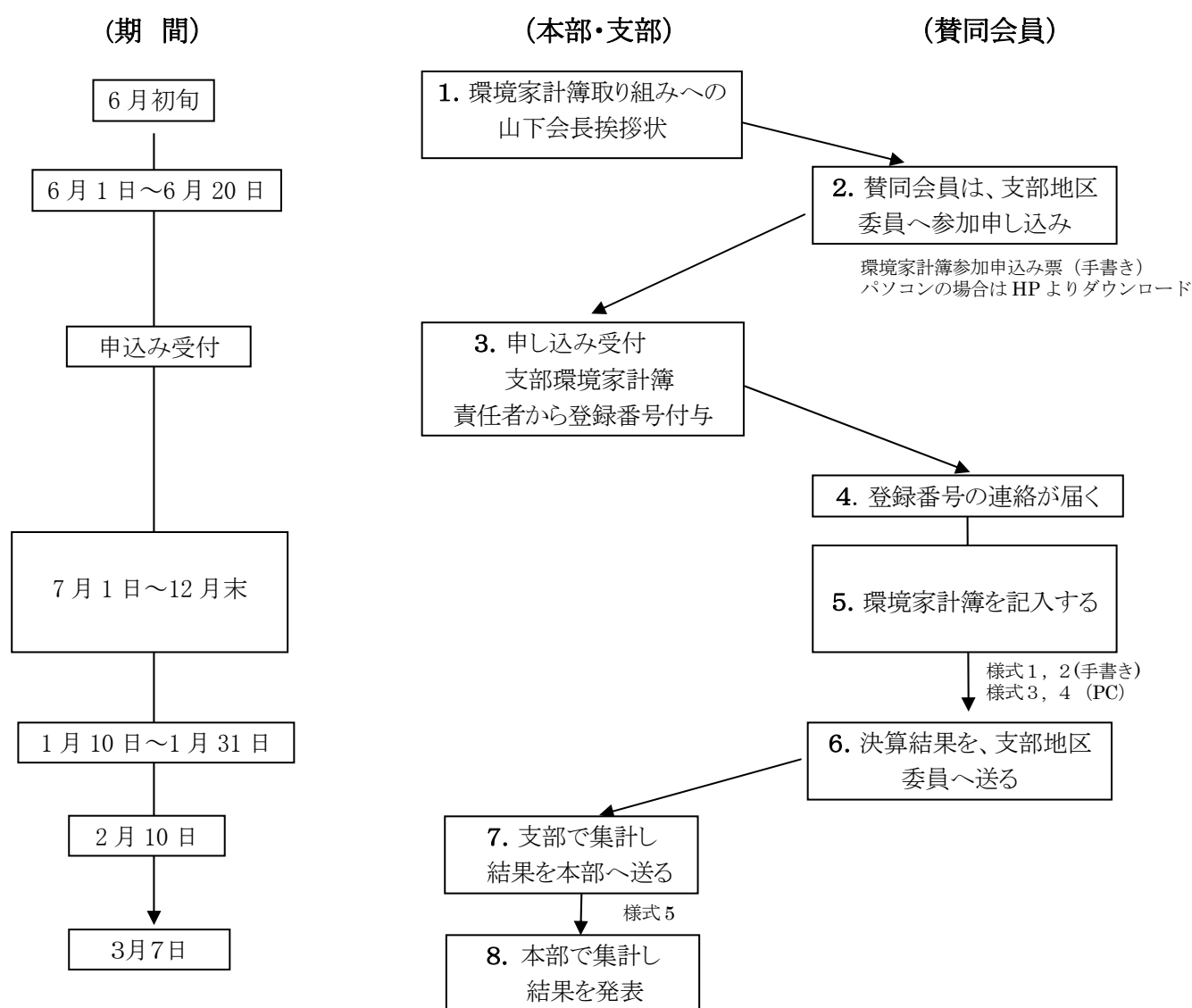
環境家計簿(従来方式) 記入の手引き ＜旧エコライフ決算書＞

設立35周年事業としてスタートした「地球温暖化防止」の取り組みは会員の皆様のご支援で一定の成果をあげるとともに、環境家計簿(旧エコライフ決算書)も広く認知されるようになりました。本年度から環境家計簿は、ライフスタイルを見直す際の実態把握ツールとして今後も活用してゆきます。

温室効果化ガスのひとつである二酸化炭素(CO₂)の排出削減を電気・ガスの使用量に絞り、7月から12月の6ヶ月間を統一集計期間として、「環境家計簿」に取り組みます。

多くの会員の皆さまのご協力とご参加をお願いいたします。

1. 環境家計簿(旧エコライフ決算書)の全体の流れ



2. 賛同会員は、支部地区委員へ参加申し込みする(6月1日～6月20日)

環境家計簿にご賛同いただける会員は、支部の地区委員に参加申し込みをお願いします
受付は、6月1日から6月20日までとします。

※1. FAXをご利用の方:「環境家計簿(従来方式)申し込み用紙」に、必要事項をご記入のうえ、支部地区委員へFAXしてください。

※2. パソコンご利用の方:「環境家計簿(従来方式)申し込み用紙」を本部ホームページからダウンロードし、必要事項を記入のうえ、支部地区委員宛、送信してください。

3. 支部、環境家計簿責任者から、賛同会員に登録番号が届く

申し込みいただきましたら、支部環境家計簿ご担当者から登録番号が届きます。決算書をご報告いただくときにご使用ください。個人情報を守るためです。

4. 環境家計簿を記入する(7月～12月)

電気とガスの使用量につき、7月から12月までをご記入ください。記入は、毎月末に届く電気、およびガスの「使用量のお知らせ」から転記してください。

※1. パソコンをご利用でない方:

① 同封の様式1、または様式2をご使用ください。

様式1と様式2の違いは、「前年の使用料金」を直接記入できるか否かの違いです。

前年の使用料金が分かる場合は、様式2を利用すると正確な節約金額が算出できます。

② 毎月、電気の場合、当年使用料金、前年使用量、当年使用量を「使用量のお知らせ」から、転記してください。様式2の場合は、前年使用金額も記入してください。

その後、使用量の差、排出量の増減、家計の節約額を算式にしたがって計算し、記入してください。

③ 同様に、都市ガス(またはプロパンガス)についても記入してください。

なお、使用ガスの種類を、都市ガスあるいはプロパンガスのどちらかを○印で選択してください。

また、プロパンガス利用の場合、「前年同月の使用量」が記載されていないときは、お手数ですが、取扱店に、6ヵ月分をまとめてご確認ください。

④ 電気・ガスなどのメーター検針が、毎月末でないケースの扱いは、支部地区委員にご相談ください。

(様式1の記入例)

月	使用料金(円)	使用量(kwh)		
	A 当年	B 前年	C 当年	D 使用量 C - B
7	11,926	561	523	
8				
9				
10				
11				
12				
小計		①	②	
22年 8月分 (ご使用期間)				
契約種別	従量電灯A			
ご使用量	523kWh			
計器番号	778			
当月指示数	1954			
前月指示数	1431			
ご参考: 前年同月ご使用量(期間12/29 - 1/26)	501kWh			
ご請求金額	11,926円			
振替口座				
内訳	円			
基本料金	320.25			
電灯料金	2,000.25			
ご請求額	1,357.80			
前月繰り越し	5,697.05			
電気料金総額	397.29			
前月繰り越し	567.00			

※2. パソコンをご利用の方:

- ① 様式3、または様式4(電気と都市ガス/プロパンガス)を、松愛会本部のホームページからダウンロードしてお使いください。
 様式3と様式4の違いは、「前年の使用料金」を直接記入できるか否かの違いです。
 前年の使用料金が分かる場合は、様式4を利用すると正確な節約金額が算出できます。
- ② 電気、および都市ガス(プロパンガス)につき、毎月、当年使用料金、前年使用量、当年使用量を「使用量のお知らせ」から、転記入力してください。様式4の場合は、前年使用金額も入力してください。
 なお、使用ガスの種類を、都市ガスの場合は『T』、プロパンガスの場合は『P』を入力してください。あとは、必要項目を、すべて自動計算します。
- ③ プロパンガス利用の場合、「前年同月の使用量」が記載されていないときは、お手数ですが、取扱店に、6ヵ月分をまとめてご確認ください。
- ④ 電気・ガスなどのメーター検針が、毎月末でないケースの扱いは、支部地区委員にご相談ください。

(様式3の記入例)

2. 電気・ガスの使用実績の登録

I. 電気の一部			
月	料 金 (当 年)	使用量(kwh)	
		前 年	当 年
	A	B	C
7	11,962	561	523
8			
9			
10			
11			
12			
合計	11,962	561.0	523.0

電気ご使用量のお知らせ			
契約種別	従量電灯A		
ご使用量	523 kWh		
計算書番号	778		
当月指示数	1954		
前月指示数	1431		
ご参考：前年同月ご使用量(期間)			
	561 kWh		
ご請求金額	11,926 円		
振替目録			
基本料金	320.25	電灯増徴分	52.50
1.5倍料金	2,000.25	電費増徴分	567.00
電灯料金	1,357.80		
立掛料金	3,457.65		
電灯管理費	397.29		

5. 決算書を支部地区委員へ送る（1月10日～1月31日）

ご家庭で記入いただいた決算内容を、支部で集計し、さらに本部で集計して、全国で半年間CO2排出量をどれだけ抑えることができたか、統計をとります。

お手数ですが、支部の地区委員へ、決算結果をお送りください。

受付は、1月10日から1月31日までとします。

※1. FAXご利用の方:

- ① 様式1または様式2の「前年使用量、当年使用量、排出量の増減、家計の節約額」の合計を計算して、それぞれ①②③④、および⑥⑦⑧⑨の欄にご記入ください。
- ② また、⑤⑩についても、算式にしたがって計算し、ご記入ください。
- ③ 以上の結果を、「Ⅲ. 集計の部」の①～⑩に転記してください。
 なお、総合計も計算し、環境家計簿で実績を確認してください。
- ④ 以上の記入が終わりましたら、「登録No.と送信日」をご記入のうえ、支部地区委員にFAXしてください。

※2. パソコンご利用の方:

- ① 様式3、または様式4に 6ヵ月間の必要事項が記入されているか、ご確認ください。
あとは表が自動計算していますので、念のため、送信データ欄をご確認ください。
ご注意:実績入力欄のガス種類が正しく設定されているか、ご確認ください。
*都市ガスの場合は「T」を、プロパンガスの場合は「P」を設定
- ② 所定欄に、登録番号と送信日をご記入のうえ、ファイルを添付し、支部地区委員にメールしてください。
- ③ 用紙の下部に「送信用データ」欄がありますが、支部集計に使うためのものです。
自動計算の算式が設定されていますので、変更しないでください。

6. パソコン・FAX を持っていない方は支部地区委員にご相談ください。

以 上